

平成28年9月29日
 東日本高速道路株式会社
 北海道支社

北海道の高速道路は冬道の体制に入ります

NEXCO東日本北海道支社(札幌市厚別区)では、10月16日から翌年の4月30日までを雪氷対策期間と位置づけ、気象、道路状況の把握、除雪作業などのため、総勢約1,300名の人員と約300台の車両にて24時間体制で安全な交通確保に努めます。

また、今冬期もNEXCO東日本グループが一丸となった雪氷対策作業の実施に向け、「高速道路雪氷対策出陣式」を行いますので、併せてお知らせします。

＜高速道路雪氷対策出陣式 実施日程＞

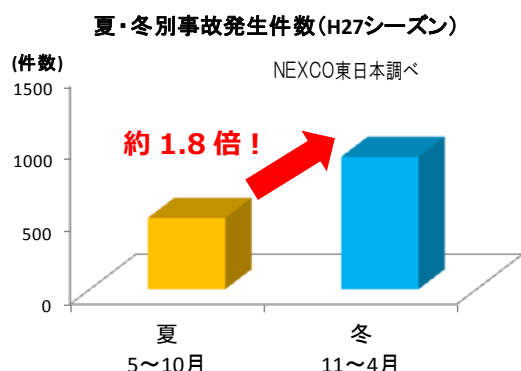
(IC:インターチェンジ)

事務所名	開催日時	開催場所	参加車両・人員 【概数】
室蘭管理事務所	10月21日(金) 10:00～10:30	道央自動車道 室蘭IC 駐車場内	40台、80名
苫小牧管理事務所	10月11日(火) 11:00～12:00	道央自動車道 苫小牧西IC 駐車場内	20台、40名
札幌管理事務所	10月14日(金) 9:30～10:30	道央自動車道 北広島IC 駐車場内	40台、70名
岩見沢管理事務所	10月11日(火) 9:30～10:30	道央自動車道 岩見沢IC 駐車場内	20台、50名
旭川管理事務所	10月11日(火) 10:30～11:30	道央自動車道 旭川鷹栖IC 駐車場内	20台、60名
帯広管理事務所	10月6日(木) 10:00～10:30	道東自動車道 音更帯広IC 駐車場内	20台、50名
合 計			160台、350名

1. 冬の高速道路を安全・快適にご利用いただくために

冬の高速道路では夏期に比べ冬期の事故発生件数が約1.8倍となり、例年、初冬の11月頃から事故が急増します。冬期間、高速道路をご利用される場合には、気象や路面状況に応じた安全運転でのご利用をお願いします。また、冬タイヤ装着など早めの冬装備をお願いします。

【参照：別紙-1「冬の高速道路を安全・快適にご利用いただくために」】



初雪観測日(H27) NEXCO東日本調べ

道路名	代表降雪 観測所	降雪観測日 【H27シーズン】
道央自動車道	室蘭IC	平成27年10月25日
	北広島IC	平成27年10月25日
	旭川鷹栖IC	平成27年10月25日
札幌自動車道	朝里IC	平成27年11月24日
道東自動車道	トマムIC	平成27年10月13日

2. 昨年の降雪状況

平成27シーズンの高速道路の累計降雪量(10月～4月)は、累計平均で393cmとなりました。道内の中で特に多かった地域は常盤トンネルの876cm、次いで三笠の820cmでした。これらの降雪に対する除雪作業の総距離は約34万km に及び、地球約8.5周分に相当します。なお、初雪が最も早かった地域は、トマム観測所の10月13日でした。



3. 雪氷作業時のお願い

NEXCO東日本北海道支社では、高速道路の雪による通行止めや交通規制を最小限にするため、24時間体制で雪氷作業を行っています。雪氷作業へのご理解とご協力をお願いします。

【 参照：別紙-2「雪氷作業時のお願い」 】

4. 雪氷対策の取組み

NEXCO東日本北海道支社では、①除雪作業車編成の工夫による作業の効率化、②除雪作業車にGPSを搭載し、その電波による作業進捗の把握や、作業のリアルタイムな情報提供など、雪氷ITSを活用し北海道の厳しい気象状況や変化に的確に応じた雪氷作業を行っています。

【 参照：別紙-3「雪氷対策の取組み」 】

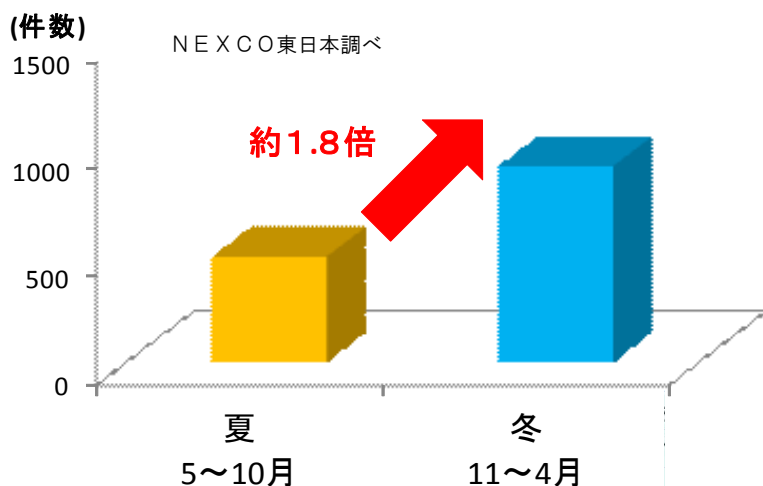
冬の高速道路を安全・快適にご利用いただくために

要注意!

**冬の北海道は春から秋に比べ
事故発生件数が2倍!**

例年、初冬の11月頃から事故が急増します。冬の路面は雪や氷に覆われ、非常に滑りやすくなっており、夏期と同じようなスピードやハンドリングでの走行は非常に危険です。常に「もしも…」を考えて細心の注意を払い走行してください。

夏・冬別事故発生件数(H27シーズン)



カーブの手前



スピードの出し過ぎはスリップのもと。カーブ手前は減速し、急ハンドル急ブレーキは厳禁!

橋の上



吹きさらしの風で凍結が多い場所。スリップに気をつけて。

大型車の側



大型車の後ろや横は雪煙で視界がさえぎられるので注意。

長い下り坂



知らず知らずにスピードが出ています。スピードダウンと十分な車間距離を。

トンネルの出入口



風が強く、突然雪が降ってくることも。また、トンネル内は凍結しやすいので要注意。

日陰の路面



切り通しやオーバークリップで日陰になっている所は気温が低く凍結しやすいので要注意。

①. 高速道路における初雪観測日

NEXCO東日本調べ

路線	代表降雪観測所	降雪観測日	
		H27シーズン	H26シーズン
道央自動車道	室蘭IC	平成27年10月25日	平成26年11月14日
	北広島IC	平成27年10月25日	平成26年10月28日
	旭川鷹栖IC	平成27年10月25日	平成26年10月28日
札幌自動車道	朝里IC	平成27年11月24日	平成26年11月13日
道東自動車道	トマムIC	平成27年10月13日	平成26年10月1日

②. 出発前のチェックポイント

① 早めの冬装備を

初冬の11月から事故が急増します。特にトンネルの出入口や橋の上などは凍結しやすいので注意が必要です。早めの冬装備を心がけましょう。



冬用ウォッシャー液チェック 冬タイヤチェック 冬ワイパーチェック

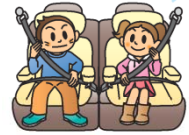
② 故障トラブルがないために

北海道の高速道路での故障車は年間約5000件。大半がパンク、エンジントラブルです。出発時の点検は忘れずに。



ガソリン量チェック バッテリーチェック オイル量チェック

チャイルドシートも忘れずに!!



出発前の積み荷のチェックは忘れずに!

積み荷の落下により他のお客様に対して損害を与えた場合、落し主の責任です。出発前には必ず積み荷の点検をしましょう。

③. 本線走行のチェックポイント

① 気象の急変に注意

冬は晴れていても急に吹雪になることがあります。天候の変化に気をつけましょう。



② 吹雪や地吹雪による

視界不良時は ライト点灯を

吹雪や地吹雪によって、突然視界が失われることがあります。常にライトを点灯し、自分の車を目立たせましょう。



④ 「急」は禁物



「急ブレーキ」「急ハンドル」はスリップを招き、大きな事故につながります。「急」は絶対禁物。

③ 車間距離は夏より多く!

雪の路面では、車が止まるのに夏の3倍以上の停止距離が必要です。

⑤ 大型車に注意



トラックやバスなどの大型車が近づくと、雪煙で視界が悪くなることがあります。事前にワイパーを動作させましょう。

アドバイス

道路情報を確認しましょう

本線のインターチェンジ手前に情報板が設置されています。最新の道路情報を表示していますので、確認しながら走行しましょう。



また、下の案内標識からカーラジオAM1620KHzにあわせると、詳細な情報(交通規制・速度規制・除雪作業など)が聞けます。



④. リアルタイムで高速道路情報を提供

道路交通情報テレホンサービス

道内高速道路の最新情報を24時間お知らせします!!

お出かけ前のハイウェイテレホン

まずダイヤル

札幌 ☎011-896-1620 室蘭 ☎0143-59-1620
旭川 ☎0166-54-1620 帯広 ☎0155-42-1620

(はーい、無事(帰る))

※携帯電話からは「#8162」

つぎに

案内にしたがってサービスコードのいずれかを押してください。

すると

情報が流れます。

さらに

他の情報を聞きたいときは、案内にしたがってサービスコードを押して下さい。

※お客様の電話がダイヤル回線の場合は5秒間お待ちください。道内全線の情報のみが流れます。

一般道路情報は (財)日本道路交通情報センター ☎050-3369-6601
※携帯電話短縮ダイヤル(携帯電話・PHS専用)「#8011」

ドライブ トラフィック

ケータイやPCで
全国の高速道路の
交通情報がチェック
できる!

PC・スマートフォン
はこちら

<http://www.drivetraffic.jp>

スマートフォン以外の
ケータイはこちら

<http://m.drivetraffic.jp>



もし事故にあったら...

非常電話 1km(トンネル内200m)おきに設置

道路緊急
ダイヤル

キュー キュー トラブル
#9910

携帯電話、PHSから
ご連絡いただけます

通話料無料、24時間受付。故障や落下物などの緊急通報にもご利用下さい。

高速道路料金・ルート検索、SAPA情報など、高速道路の情報が満載!!

ドライブ E-NEXCO
Drive Plaza
<http://www.driveplaza.com>

モバイルサイトはこちら

<http://m.driveplaza.com>



あなたに、ベスト・ウェイ。



NEXCO東日本お客様センター

TEL:ナビダイヤル(携帯OK) ☎0570-024-024 (24時間)

PHS・IP電話のお客様 ☎03-5338-7524

高速料金やETC割引、交通情報など、気軽にお問い合わせください。
ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.e-nexco.co.jp>

雪氷作業時のお願い

NEXCO東日本北海道支社では、高速道路の雪による通行止めや交通規制を最小限にするため、24時間体制で雪氷作業を実施しています。路面状況によっては、天候が回復しても作業を行っている場合があります。

作業中の除雪車の『追い越しはできません』

安全優先のため、 追い越しはできません

除雪車が寄せた雪で路面に段差ができるため、安全性を考え追い越しはできません。



ご理解とご協力をお願いします。

ETCご利用のお客様へ

除雪作業は24時間体制で行っているため、ETC時間帯割引の適用をご希望されるお客様は、時間に余裕を持ってご利用ください。

除雪作業等のいろいろ

新雪除雪



除雪車が3台並んで車線全体を除雪する方法で作業を行っています。

拡幅除雪



路肩部に堆積した雪をロータリー除雪車で路外に投雪しています。また、橋梁・高架部ではダンプに積み込み運搬しています。

凍結防止作業



路面凍結防止のため、凍結防止剤（塩化ナトリウム）を散布しています。

雪氷対策の取組み

別紙ー3

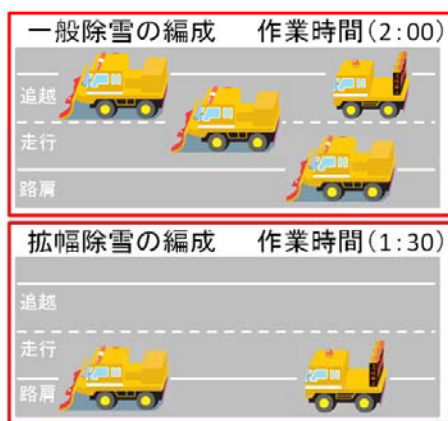
NEXCO東日本北海道支社では、

①除雪作業車編成の工夫による作業の効率化

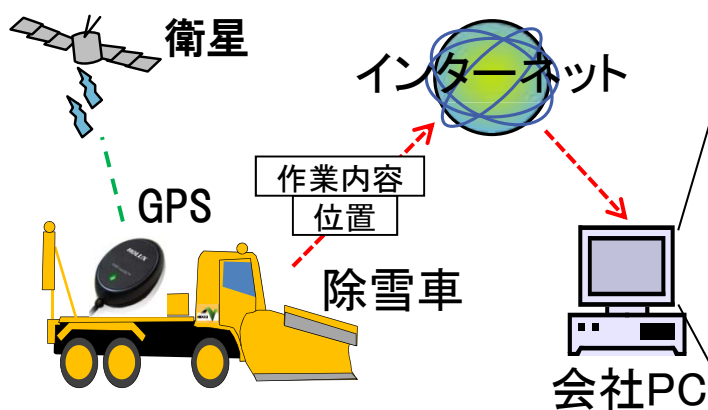
②除雪作業車にGPSを搭載し、その電波による作業進捗の把握

など、雪氷ITSを活用し、北海道の厳しい気象状況や変化に的確に応じた雪氷作業を行っています。

雪氷対策①・・・除雪作業車の工夫による作業の効率化

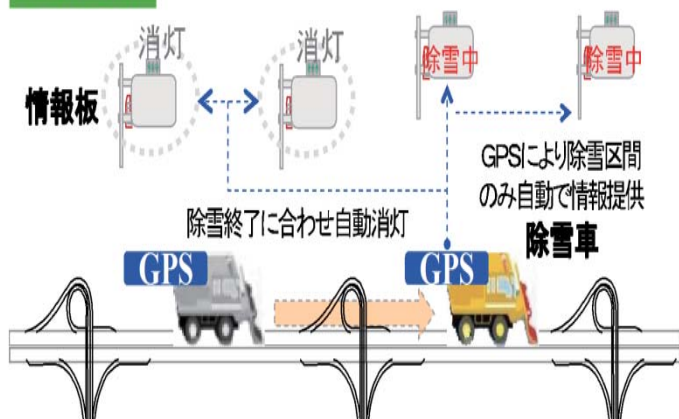


雪氷対策②・・・GPSによる雪氷作業の進捗確認とリアルタイムな情報提供



■ 除雪作業と本線情報板イベントの自動連動化によるリアルタイムな情報提供

通常区間



札幌近郊

